

## 第2回「山形空港機能強化検討会議」「庄内空港機能強化検討会議」

### 会議における主な内容

#### (1) 関係者ヒアリング

##### ■ 仙台国際空港株式会社 様

- ◇ 2016年より民営化された仙台空港における取組みやその効果をご説明いただきました
- ◇ 旅客利用者はもとより地域の皆様からも楽しめる、利便性の高い空港づくり（ターミナルビルのリニューアルや商業施設の出店など）や、官民一体となったエアライン誘致活動により、2024年度は旅客数、営業収益とも過去最高を記録したとのこと

##### ■ 一般社団法人 東北観光推進機構 様

- ◇ 東北及び山形県におけるインバウンドの動向、空港に期待する役割について、ご説明いただきました
- ◇ 東北へのインバウンド誘客を飛躍的に拡大していくため、広域でのDX/マーケティングを強化するとのご説明や、国際線の就航は地方への「行きにくさ」を解消するツールであること、空港自体が目的地として観光資源となることなどが、空港に期待する役割として説明がありました

##### ■ 株式会社ワールドコンパス 様

- ◇ 外資系航空会社の日本代理店の立場から、地方空港へのチャーター便、定期便の乗り入状況や、チャーター便誘致の事例などをご紹介いただきました
- ◇ 双方向の交流活動やトップセールス、空港側からのインセンティブにより誘致に成功した事例や、今後は地域DMOやOTA（オンライン旅行代理店）と共同でプロモーションを行うことも重要な説明がありました

#### (2) 事務局からの報告

- ◇ 国における費用対効果分析に関する検討委員会の動向をご説明するとともに、県として費用便益分析の対象便益の拡大等に係る意見を提出したことを報告
- ◇ 空港将来ビジョン策定に向けた令和8年度予算の概要をご説明
- ◇ 先般開催された山形県防災会議にて、「山形県地域防災計画」に広域防災拠点が位置づけられたことを報告
- ◇ 今般改正される空港基本方針に、関係者の協議による空港の将来ビジョン策定を通じて、取り組みを計画的に進めていくことが望ましい旨、記載されることを報告